村のようす(43.9月1日現在)

世帯数 1,431戸 人 7,578人 3,680人 男

3,898人 面 $46.62 km^2$



編集と発行 福島県石川郡玉川村役場 大 越 力 夫 でんわ 川辺 1・39・124 印 所

須賀川市加治町69 有限会社 円 谷 印 刷



純白の運動着につつまれ 天高く青空の下 元気一ぱい若あゆのごとく 未来に大きな希望と夢をいだき

四

須

日一日と成長して行く たのもしき姿 皆んなの愛情で若竹のごとく 健やかな子供達に伸ばそう

月例監査町村職員運動会

務

課

二八一 旬日日日 日日日 H 農業委員会 豚コレラ予防注射 農構計画変更審査 農構計画変更審査 住宅統計調査 農業祭打合会 村民体育祭(雨天六日) 委 員会 公民館

中七四四

六四五四一 旬日日日日日日 住 旬日 痘実: が予防接種 類 釜 支 町部地区 母子センター 所1区区所1

十月の行事予定表

第三回定例会

文教厚生

一委員会付託

三件

経済土木委員会付

1. 適期刈取 0 励行

稲の刈取時期は米の品質に大きな関係が ありますので、時期を失しないよう、天候 農作業等を考い、早目に刈取って下さい。

2. 乾燥改善

籾の乾燥不充分の場合は脱穀籾摺調製作 業が困難である上、米の品質を損じ貯蔵中 に腐敗、変質、虫害に被り易く、そのため 長期保管もできず検査等級も下り売渡価格 においても損をすることになるので充分乾 燥し、産米の商品性を高めるよう努めて下 さい。籾摺り前に必ず水分下見をして下さ 10

水分規格は、1等15.0% 2等15.5% 3等以下16.0%となっています。

尚、特にもち米の乾燥が悪いので充分乾 燥して下さい。

3. 脱 榖、作

- 能率をあげ、品質の損傷を防止するた め充分乾燥をした後に行って下さい。
- ② 必ずむしろを敷き、土砂混入を防止し て下さい。
- 異品種、異種(陸稲と水稲、糯、粳) を混入しないようにして下さい。

4. 包装荷造改善

包装の不備は、荷姿をそん色せしめ、ま た量目欠減の主要因となり産米の声価に影 響するところ大きいのでその改善向上を図 って下さい。

5. 量 目 確 保

正味重量の欠減は産米の声価を著しく損 うので毎個について最終消費段階まで欠減 を生じないよう正味重量を確保して下さい

昭和43年產米穀政府買入価格表

(玄米) (玄米60kg当り包装代115円含む)

1	12月15日まで		
	水稲	陸稲	選 出 奨 励 金
	19	<u>[7]</u>	月日 月日 円
1 等	8,473	8,113	$12.16 \sim 1.15$ 54
2 等	8,353	7,993	1 ·16~ 2 ·15 108
3 等	8,233	7,873	2 • 16~ 3 • 15 162
4 等	8,113	7,753	3 •16~ 4 •15 216
5 等	7,813	7,453	4 · 16~ 5 · 15 270

1~2 等 610円 3 等 580円 4~5 等 全等級 隆 稲

糯米加算金 60kg

> 550円(12月5日まで) 420円(1月31日まで) 停はどう行わ るにはとうするか、調 制度があります。 を円満に解決するため のいろいろの争いごと では、 裁判所の調停という こういう日常生活上

調停を申立つ

ところ

午後三時まで 月八日午前十時 ح

き

四十三年十一

より

れるか、

福島調停協

合

棚倉調停協会 玉川村公民

の防 犯 運 動 A

秋 あき巣に用心、 十月一日~三十 暴力を排除して

日

明るい村の建設に……

43年産米について

告承認の件等、 〇議案第三十二号 〇議案第三十一号 次のとおりである。 般質問がなされ、九月 件を審議、 一十八日閉会した。 般会計、 昭和四十二年度、 歳出決算報告につい 川村一般会計、歳入 昭和四十二年度、 会は、去る九月二十 玉川村議会第三回 昭和四十二年度、 歳入歳出、 (報告どうり承認 十番議員より一 会期五日間と決 主な付議事件は 全員出席のもと さらに八番 国保特別会 決算報 重要案 玉

○請願書の処理に に決定 九番地 いての 員会委員の任命に 固定資産評価審查委 九四五千円 般会計補正予算 大字川辺字和尚平九 一号)案。補正額五、 (再任) 白旗 (原案可決) 保氏 5 (第

て

, s ましたので御参照下さ 〇議案第三十四号 〇議案第三十三号 ては、別に掲載いたし 昭和四十三年度、 ての 特別会計、 川村国民健康保険、 (報告どうり承認 決算報告につい 決算関係につい 歳入、歳

般 숲 計 前年度対比 おASSOCIO 3, 400, 000 2, 02% 村 28, 210, 766円 16. 76% 四六 1八1、元1九円 地方交付税 歲入 (168, 350, 034円) 一豆、〇七二、八七八円 4, 944, 000 44. 52% 県支出金 39, 195, 344円 23, 28% NATE: 前年度対比 △ (# 9 3 3 540 126 3 885 576

52, 673, 993F 33. 78% 裁 出 155, 945, 350P 民生類8,150,872 生 木 16, 275, 110 10. 44% 3, 618, 905F) 2, 32%

農林水産業費

31, 219, 042

E B R 25, 562, 397 3,669,207 昭和42年度国民健康保険特別会計決算状況調べ 総形型 2,363,801円 行政策 6.7 微出

NEGREE 23 6 118 843 2 818 945 3 18 945

3,567,458 3,618,905

22, 352, 084

17, 487, 494 16, 275, 110

900, 000 500, 000

国 県 É 総入 38, 370, 529円 国座支出金 財 19, 206, 660

35, 494, 414FF 費 保险給付费

民事

離婚、 とかの家庭内の問題で 貸し借りなどの問題や お困りの方はございま 土地、 親子関係、相続 建物、 金銭の その結課はどうなる

保 蹄 税

16,931,595円

ご遠慮なくお越し下さ じますから、 について、実際に調停 停委員が、ご相談に応 にたずさわつて どうぞ、 いる調

せんか。

家 開 **事調停** 設 お 相 知

世

詳細の基準については後日委員会を開催 産物品評会、農政講演会、民芸大会等で ろしく御協力をお願い申し上げます。 村民の皆様方に御通知をいたしますか の上農業賞が授賞されます。 なお農業振興発展に業績のある者を 畜産共進会は本年度は中止をいたしま 5 あ

って参加下さるようお願い致します。 技術改良への意欲増進を見たいと思い、 の御苦労に感謝し、 三日までの三日開とする。開催種目は、 開催月日は十一月二十一日より十一月 一回農業文化祭を開催いたしますから、 豊作を祝 回農業文化祭 更に今後の農業継営、 また村民各位の一 年間 第 農 奮

開催に

ついて

昭 和 四十二年度 0

どのように使われた いて、我が村の予算が 昭和四十二年度にお ました。

か、その結果がまとま 般 会 計

表のとおり、

〇補助規定の設定につ

いて

(原案承認)

新年度 今年度

採 機続審査

件件

村議会に於て承認され 九月の第三回定例

国保特別会計 五円 四円 (歳入、歳出関係図 八七六、一一 黒字決算

六八 字

四〇四、

本年も

いのは、

からだの抵抗

インフルエンザのこわ ます。それにも増して 幼児がいる家庭は厳重

なる注意が必要となり

い年代がねらわれるわ

けですから、老人、乳

受診者の六〇パーセン のですが、その心配は 必至と思われていたも 上陸し、流行するのは 新型ビールスが日本に 毎日二~三百人の人が 者であったといわれま され、市内の病院では 万人がやられたと推定 から八月にかけて、こ ました。香港では七月 インフルエンザ香港カ 現実のものとなってき 飛行機で往来しており トがインフルエンザ患 た。七月末のピーク時 れが猛威をふるいまし うとう日本にやってき エンザA香港型)がと ゼ(正式にはインフル ました。 す。香港と日本の間は ント以上にあたる四〇 には市民の一〇パーセ 恐れられていた新型 てしまうことが大切で まだ初期のうちに治し 力が弱まって、 力をつけることにつな は、からだ全体に防御

泉郷駅・川辺沖駅列車時刻表

が圧倒的に高くなりま

死亡率となると、老人 ばんかかる率が高く、

す。結局は抵抗力の弱

乳幼児、小学生がいち

インフルエンザは、

43・10・1 改正					
上	IJ	下。	Ŋ		
泉郷発	川辺沖発	川辺沖発	泉郷発		
6.10	6 • 15	6.05	6 • 11		
7.55	8.00	7.10	7.14		
9.36	9 · 41	8 · 25	8.30		
11.19	11.23	10.12	10.16		
12.53	12.57	12.22	12.32		
14.23	14.28	13.37	13.41		
16.55	17.00	15.29	15.33		
18 • 16	18.20	16.32	16.37		
19.23	19.28	17.32	17.36		
20.52	20.57	18.59	19.03		
		21 . 25	21.29		

り返しのつかないこと になりがちですから、 げんな気持でいたら取 カゼだからと、いいか 出ることもあります。 たり、リューマチ熱が したり、腎炎をおこし ないのです。そのほか けで死ぬというのは少 す。インフルエンザだ 乗りこんでくることで 肺結核や心臓病が再発 余病が 質の一倍もありますか からいってもでんぷん こいものは、カロリー することがたいせつで ンスのとれた、食事を がります。栄養をとる のです。 大いにとった方がよい る秋から冬にかけては ら、気温が下がってく す。なかでもあぶらっ には偏食をさけ、バラ からだをつくる動物

栄養を十分とること 対してからだをまもる 要です。肉や魚、卵、 のほかビタミンB1B 働きをつよめます。そ しましょう。またビタ 牛乳などをとるように ンCは外界の刺激に

栄養をたつぷり

性蛋白質もぜったい必 くようにしましょう。 切り上げて早く床につ ことは考えられませ 分な睡眠をとることで 第一です。疲労を防ぐ 保ち疲労を防ぐことが を保っためには節制を 栄養と休養を心がけれ ん。テレビなど早目に す。睡眠を十分とり、 にはなんといっても十 ば、疲労が残るという 病気に対する抵抗力

ウガイをしよう

薬でウガイするに、こ これらは洗いおとすの す力はありませんが、 に役立ちます。ウガイ たビールスや細菌を殺 ウガイはのどについ 染のチャンスが多くな ており、どうしても感 ビールスがウョーへし 画館、盛り場などには

官泉郷警 所察 転 0 お

知 世

う。汗をかいたら下着 るところがよいでしょ

やねまきはすぐにとり

かえましょう。

◎人にうつさな

い努力を

2なども体調をととの

ですからこれを豊富に えるうえで必要です。

ふくむ野菜、果物は欠

道路となるため、新駐 修に伴ない、現在地が 在所を工費一、六九〇、 道一一八号線の改 高畔一四番地ノニ 住所 玉川村大字中字 移転しました。 月二十五日左記住所

かさないようにしまし

ょう。

疲労を防ごう

〇〇〇円で新築し、九 略図 国道一一八号 4 小針守次字

果はありません。 です。てんじょうを向 うのが目的ですから、 が、のどを物理的に洗 いに数回やらないと効 いてガラくくとていね 水道の水だけでも十分 デパートや電車、映 たことはありません 人ごみに出るな みでは心身が疲れて、 からだの抵抗力を弱め と冷たい外気はのどを けましょう。 ます。とくに、インフ ります。それにほこり もの不必要な外出はさ ルエンザの流行してい 病めます。さらに人ご るときは、老人、子ど

気をつけよう 温度の変化に

だにとっては大変なス 温度の差をはげしくし ています。これはから ぶりは、室内と室外の 最近の冷暖房の普及 ってから、フロにはい

う。そして完全に治る 生きている以上、空気 始末はいいかげんにし らからです。 に診察をあおぎましょ ることはできません。 ザビールスからのがれ 伝染するインフルエン かったら…… ないことです。 感染したらすぐ、医師 ょにからだの熱をうば インフルエンザに ●早期治療を 人間が空気を吸って 汗のあと

○おフロはすこ しのしんぼう

熱が下って二、三日た ったいさけましょう。 ますが、フロにはいる のは、熱のある間はぜ ときいている場面をみ いつからはいれますか よく医師におフロは

まで休養をとるなり、 てこじらせないことで 仕事を制限するなりし ことです。あんがいか うつさないようにする するように心がけまし 果があります。カゼに うべきです。マスクは 患者は部屋を別にする りますがもっと自覚し きなどは必ずマスクを かかったら外出すると 散らさないためには効 患者がビールスをまき リ紙類は焼きすてると とか、患者の使ったチ に多いようです。また す。とくに親が子にう 前で、ゴホンくとや かった人は無神経に人 染力の強いものは人に よう。 か、こまかい神経を使 てもらわないと困りま つしたという例が非常 香港カゼのように伝

免許証を お持ちの方へ

日から、運転免許証の なりました。 の講習を受けることに 識、交通法令について 員安全運転に必要な知 を受けられる方は、全 更新(書き替え)交付 昭和四十三年十月一 れます。 月中旬の日曜日とし講 ち五日、二十五日及び 終了したときに交付さ は月三回とし五の日即 知されます。実施回数 のとき警察署窓口で通 講習日時は更新申請

更新免許証は、講習が ず受講してください。 え)をされる方は、必 免許証更新(書き替 いい 窓口でおたづねくださ 詳しいことは、警察署 習時間は一時とする。

す。これはかいた汗が

蒸発するとき、いっし

でありながら七割

誘因する一つになりま です。また汗もカゼを を、てまめにすること

扱され一部負担金なし うち乳児十割給付につ り実施しており、この が、乳児(満一才とな で診察を受けられます 給付を今年四月一日よ いては医療機関にて取 乳児、妊産婦の十割

乳児診療は 十割給 付

トレスでことに老人は

る日の属する月までの 61 でこのような方は役場 者が見受けられますの 十割給付を受けて下さ 保険証を提示して乳児 だき医師にか」る際は 給付の印を押していた にて保険証に乳児十割 給付を受けておられる

は衣服のコントロール

やすいのです。これに ので体に変調をきたし する順応性がとぼしい 温度の急激な変化に対 山小屋2-0川南須釜2-1中

辺

回

加しておこなわれ「魔

竜

崎2-1

小

高

竜 小四

〇才未満)で竜崎チー りひろげ若妻の部(三 女」ばりの大熱戦をく

吉

2-1北須釜

吉

2

女ば 竜崎と北須釜に栄冠 り Ó 熱戦

婦人パ レーボ 回

第35号



晴 0

れ

て

明

け

ゆ 0

わず

か

おいて一九チームが参 回 戦

上)で北須釜チー ム婦人の部(三〇才以 成績次のとおり。 若妻の部 三位決定戦 吉 小屋2-1南須釜 崎2-1 2 Ó 南須釜 山小屋

部

生出児氏名

世帯主名

ございます

(九月分の出生届書から)

お誕生おめでとう

逝

去

お悔み

申し上げます

成人の乙女 溝 井

郎

南岩

須法

塩矢増円金駒石

谷さ

لح

み 子 優 子

重

久 勝

四辻

新田

塩増

田子

カ

長 孫 女 孫

先月の

日誌

より

九

月

ル

部落対抗野球大

会

公 教育委員会

館

枝

田吹子

寺 釜

沢

知

三知夫

長女 二男

11

英

南

須

釜 辺

塩 鈴

沢木

丰 力

ク

徳正義登

父母母母

た三

秋季大掃除実施

納稅組合長会議

村議会

康久房

木根

井

Œ

孫

111

部

死亡者氏名

世帯主名

続柄

11

美し成人の娘ら ひなとりのとかさの如く赤々と若く

成人の乙女明るくかいやきてふる

対座する乙女のしぐさ或時は身を守 ば散らん花の如くに るがに見ゆる習生

りあこがるいならん 夕焼の校舎の窓の明るさにし女唄 散さする女の構 ひと、きの沈黙の間もひらめきて発

> 威 威 虫 鵙らの 林 銃 顏 威意 ゃ 夜 懸 10 老て の星 巣 寝 の 宵星 銃 0 仔 は う な す か 5 れ を < ね ゆき憂ひあり 関 醒 す 息 ね

3.

か

戾

h

朝

婦人の部 高2 0川 崎2-1吉 崎2-0中 辻2-0岩法寺 辺 三位決定戦 吉 北須釜2-小 勝 決 勝 戦 2

口

決

竜

0 辻 □ 持□ 本□ 本 北須釜2-0小 高2-0吉 0蒜 1 蒜 生 高 生

く風の花たば 紫蘇も色ふかし た h け け

秋は紅葉と四季こもこ てくれる。春は若葉 導標となっている。 もあの雄大なる姿を変 、我々を励し人生の指

雲

厚

根

栖

泉

1不治の病で散る人も

事故で散る人悔がある

か。社会は複雑多岐で べき道ではないだろう 生の鑑みであり、進む でいる。この姿こそ人 は黙々として耐へ忍ん れ又流され、然し、 れ、雪崩に山肌を削ら あの冬の白魔に襲わ

あの雄大なる自然の教 この公平なる目を実社 る。現在の社会に対し 公平なる目で、我々は みを見ている。 然として我達人生の歩 ある。しかし、山は雄 不平不満もあろうが、 会に望み願うものであ しかも

たいものです。 を明るく楽しくすごし 訓を心の鑑みとし人生

昭和43年秋の全国交通安全運動

皆んなで守ろう交通ルール

昭和43年10月11日から 期間 昭和43年10月20日まで

> 川村交通対策協 議 交通安全協会泉郷須釜分会 転者会泉郷須釜分会

交通安全小唄(お座敷小唄替歌)

泣いて別れたはしご酒

X

2好きで好きで大好で 死ぬほどお好きなお酒でも 街の輪禍で散る人も 事故という字にや勝てやせ 人の哀れは変らぬが

3白バイしばらくこないので 5走る車はドスじゃな 一目見てから渡ろうよ 規則守らぬ人もある うたの文句じゃないけれど 車のないとき渡ろうよ なんで車をとばすのよ お金も着物もいらないわ いつも手をあげ渡ろうよ 命一つがほしいのよ あなたばかりですまないわ けがのらけない人となる

ガ ンの撲滅は…検診による早期発見

農業委員会 経済土木委員会 村議会協議会 体

た一一 第三回定例 (引越) 泉郷駐在所移転

(九月分の死亡届書から)

集後記

いますが、これ スモスの 花色まして 秋の深し

守にする月の意味だそ 社に集まって諸国を留 神無月といって十月の一名を は神々が出雲大

らです。

消え、ひっそりと秋の た夏の面影もすっかり の月のならわしです。 深みゆく月、静かに一 人読書にふけるのもこ 十月はさわがしかっ

四北 江新田 須 釜

記

た田舎に育った我々は 山々に 包まれ 々を育くみ、楽しませ

た

Ħ.

石川地方町村農 委事務局長会議

た・

五

敬老会

須中屋

教育委員会 青年学級

施

(四辻部落)

九二0 た・一九

われたか良く見てくだ た。村の予算が何に使 の決算関係をのせまし

カル

 \equiv

玉川第 総務委員

一小起工

役員会

農業振興協議会 消防団幹部会 選挙管理委員会

九一八

巡回映画

四四

昭和四十二年度、村

九一四

巡回歯科診療実

教育委員会

会

思

役

場

1.0

た・六

九・一五

婦人バレー

ボ

ル大会

山は心の友である。 の日も風の日も山は人 朝な、夕なそして雨